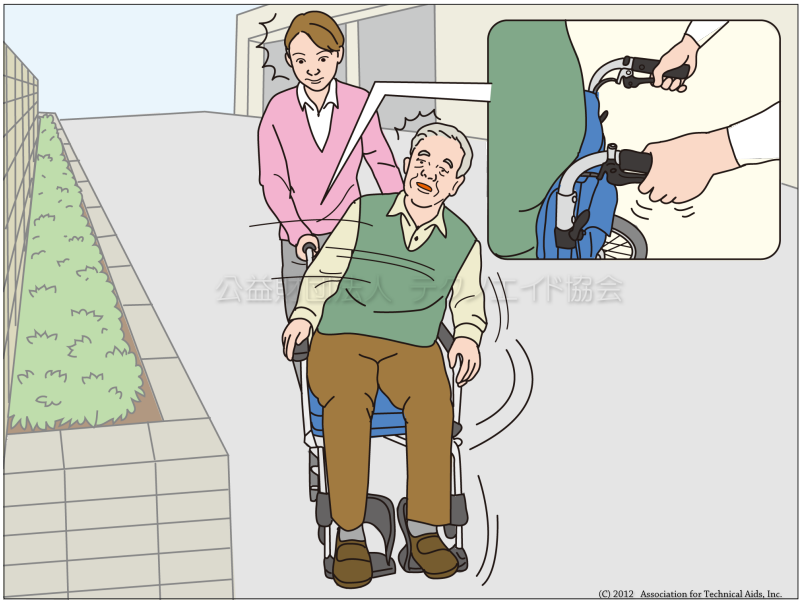
Case：146

## ブレーキの効きが左右で違い、車いすが回転して投げ出されそうになる

### 場面の説明

左右同時にブレーキをかけたが、左側のブレーキが効いておらず、車体が右に回転してしまった




| | |
|---|---|
| 利用シーン | 移動<br>外出 |
| 主な利用場所 | 坂道 |
| 介護保険の種目 | 車いす |
| 分類コード(CCTA95) | 122103(介助用車いす) |
| 介護テクノロジー | ― |
| 二次元バーコード | |

### 解説

多くの車いすは左右別々のブレーキを備えており、まっすぐに止まるには左右を均等に握ることが基本です。しかし、ブレーキの調整がきちんとされていない場合は、この事例のようにブレーキ操作が進行方向を乱してしまうことがあります。ブレーキはタイヤの空気圧も影響し、日ごろのメンテナンスが重要です。

### 参考要因

人：左右違う力でブレーキをかけた
人：不具合に気づいていたがブレーキ調整ができなかった
環境：傾斜がついている場所だった
管理：定期メンテナンスをしていなかった

Copyright 2000-2012 Association for Technical Aids, Inc. All rights reserved.